

10年ぶりに飛来が確認された野生コウノトリの幼鳥＝兵庫県立コウノトリの郷公園（郷公園提供）



野生コウノトリ飛来

10年ぶり、豊岡・郷公園

兵庫県立コウノトリの郷公園（豊岡市祥雲寺）に野生コウノトリの幼鳥が飛来したことを郷公園が確認し、20日、発表した。3例目で、10年ぶりという。

郷公園によると、羽や脚の色などから今年生まれの雛は不明。雌雄は不明。国内で放鳥されたり、巣立ったりした幼鳥に付けられている足輪がなく、ロシアや中国などの大陸側から渡ってきたと考えられる。19日午後3時ごろ、園内に降り立っている。

郷公園の大迫義人研究部長補佐は「居続けて繁殖し、野外にいるコウノトリの遺伝的な多様性を高めてほしい」と期待している。（小日向務）

名前【 】

① この記事の見出しを2つ書きましょう。

② このコウノトリが野生であるのは、どうしてわかるのですか？

③ このコウノトリは、どこからわたってきたと考えられますか？

④ 記事を読んでどう思いましたか。感想を書きましょう。

学びポイント

・神戸新聞NEXTに動画が掲載されています。ぜひ見てみましょう。

NIEワークシート／小学生／国語、総合、朝NIE